

PICK_01 一般

七十歳死亡法案、可決



垣谷美雨／幻冬舎

2020年、高齢者が国民の3割を超え、社会保障費は過去最高。破綻寸前の日本政府は「七十歳死亡法」を強行可決。究極の法律が浮かび上がらせた本当の「家族」とは。注目の作家が、すぐそこに迫る現実を生々しく描きだす新家族小説。

PICK_02 子ども用

カエサルさんとカレンダー



いけがみしゅんいち／福音館書店

日常何気なく使っているカレンダー。どうして2月は短くなったの？なぜ30日の月と31日の月があるの？いつごろ、どのような理由でカレンダーはできたの？カレンダーのもとを作った、ローマの将軍カエサルが教えてくれる、カレンダーの意外な成り立ち。

今月の新着図書

●一般

- 羅針（著者／楡周平）
- 共喰い（著者／田中慎弥）
- 無双の花（著者／葉室麟）
- 鷹のように帆をあげて（著者／まはら三桃）
- 義烈千秋天狗党西へ（著者／伊藤潤）
- 最新 我が家のための液状化対策（監修／岡二三生）
- なぜ日本は破綻寸前なのに円高なのか（著者／藤巻健史）
- ナチスの知識人部隊（著者／クリスティアン・アングラオ）
- つながらない生活ー「ネット世間」との距離のとり方（著者／ウィリアム・パワーズ）

●子ども

- 給食室の日曜日（作／村上しいこ）
- ドラキュラ（原作／ブラム・ストーカー）
- いつまでもずっと（文／アン・ストット）
- 図解 東京スカイツリーのしくみ（編／NHK出版）
- 灰色の地平線のかたに（作／ルータ・セベティス）
- たまごってふしぎ（作／アリス&マーティン・プロベンセン）
- 妖怪アパートの優雅な人々ー妖アバミニガイド（著者／香月日輪）
- スティープ・ジョブズってどんな人？（作／ナム・キョンワン）

※この他にもたくさんの本が、図書館入っています。

俳句 おまえざき俳句会

冬雲を送る父が逝った日のように無言 鈴木喜夫
私流のファッション月明かりまるとって歩く 小野田重代
孫と来た道足跡は夕焼けに包まれ 藤田 操
祈りよ届けニコライ堂の鐘へ託す 松井宏子
モンペ洗う夕日ストンと落ちた 増森さく江
時流れても流れない想いがある 増田葉子
孫修学旅行大人びた衣装にばんざい 鈴木美穂
初恋を思い出させる空へ山茶花の赤 鈴木美穂
東北弁の客話しは心で聞く 栗林純子
強風良い話まで飛ばされてる 栗林純子

短歌 志留波短歌会

真青なる今朝の大空冬枯れの道歩みつづ眩しみ仰ぐ
散歩終へひとつの仕事なせしがに厨に熱きコーヒーを飲む
秋深き急坂道を歩みゆく落葉踏む音足に聞きつつ
まんさくの最後の^{ひとは}一葉陽をうけて透きをり伊豆へ旅立つ朝^{あした}
思ひだしたくないことも思ひ出されるでもその時が来るまでは歩こう
足病みて煙はやめると決めながら土ふむ足はやめがたくをり
白雲は風に連れられ御前から伊豆の岬をめざしゆくかに
面影を追いて話する喜寿の会同期の友ら老いて華やぐ
短歌の友また一人逝く晩夏の日紅萩ほろほろ風に揺れるて
気を張りて夫の介護の日々に無き虚しき風が吹き抜けてゆく

伊村時代
伊村時代
大澤正江
齋藤まつえ
齋藤まつえ
澤入千鶴
澤部芳枝
鈴木益代
松井和紗
松井和紗